



ゆうすい NEWS No. 74



令和5年 2023.5.18 発行

左の題字
大岡 信
(詩人・
三島ゆうすい会
元名誉顧問)

三島ゆうすい会事務局 〒411-0856 静岡県三島市広小路町 12-5
TEL&Fax 055-975-6516 E-mail river@yusui.org
URL <http://www.yusui.org/> ※事務局員は常駐しません。
E-mail や Fax で、ご連絡いただけると助かります。

令和5 (2023) 年度・第32回三島ゆうすい会総会開催



↑ 岩田重理
理事 (議長)

↑ 小松幸子副
会長 (司会)

↓ 後列の来賓 (左より):
伊丹雅治静岡県議員、宮崎眞行
三島市観光協会専務理事、岩崎知之
三島市産業文化部部长代理

↑ 挨拶する大村洋子会長
前列の来賓 (左より):
豊岡武士三島市長、川原章寛三島市議
議長、宮沢正美静岡県議員

↑ (左より) 西川勝美事務局長 (事業報告・計画)、福田淑子理事 (決算・
予算)、大庭治美監事 (監査報告)、青木利治副会長 (会則および役員・
組織)、議案のその他で千貫樋等を守る会の説明をする佐野淳祥代表

3月4日 (土)、三島市民活動センターの第1・第2会議室 (2部屋続き) へ関係者が15:00に集合し会場の準備。16:00から総会を開催。大村洋子会長の挨拶に続き、来賓は、豊岡武士三島市長ほか全員にご挨拶をいただき、細野豪志衆議院議員のメッセージも披露されました。

次に、議長に岩田重理理事が選出され、議事録作成人には青木利治副会長が、議事録署名人には宇水勉理事と柴原俊介理事が指名されました。事業報告と事業計画は西川勝美事務局長、決算報告と予算案は福田淑子理事、監査報告は大庭治美監事、会則および役員・組織に関する件は青木利治副会長が担当。議案のその他では、新規入会の「千貫樋と蓮沼川 (宮さんの川) 下流域を守る会」について佐野淳祥代表から説明。全議案が賛成多数で承認されました。司会是小松幸子副会長でした。

17:00からは、講師・緒明春雄さん (緒明合資会社社長) による講演会「緒明家の事業」が開催されました。緒明さんは当会の顧問でもあります。会員以外の聴衆も増え、椅子を何脚も足したほどでした。(次ページで紹介)

令和5 (2023) 年度・三島ゆうすい会・役員名簿

会 長: 大村洋子
副 会 長: 小松幸子 青木利治
事務局長: 西川勝美
理 事: 岩田重理 柴原俊介 宇水 勉 石井真人
山崎芳子 福田淑子 大村皖伸
監 事: 大庭治美
相 談 役: 秋山峰治
運営委員: 福場正視 庄司峯子 山梨一正 越沼 正
米山友子 坂井良重 佐藤久美子
鈴木千重子 小浜修一郎 松根典子
顧 問: 緒明春雄 山岡修一 小野 徹 落合義朗
渡辺妙子 志村 肇 渡辺豊博
専 門 家: 渡辺佐一郎 石井真人
名誉顧問: 富士真奈美 (女優) 吉行和子 (女優)
藤田弓子 (女優)



講演会後の記念写真

令和5年度・第32回三島 ゆうすい会 総会
令和5年 3月4日

P2につづく



講演会になると、一般の聴衆が増えました。



講師・緒明春雄さんの講演「緒明家の事業」は、次の5項目について語られました。1. 緒明家の家系図（名字取得後）、2. 緒明嘉吉は船大工、3. 緒明菊三郎は造船事業と大船主、4. 緒明圭造は海運事業と多角化、5. 緒明太郎は不動産事業へ特化。（パワーポイント作成には、西川勝美事務局長が協力しました。）

初代が緒明嘉吉さん、2代が緒明菊三郎さん、3代が緒明圭造さん、4代が緒明太郎さん、5代が三島ゆうすい会初代会長もされた緒明實さん、6代が三島ゆうすい会顧問もされている緒明春雄さんとなります。

講演会の資料も参考にさせていただきながら、講演会の内容をいくつかご紹介します。

初代（江戸時代）
緒明 嘉吉
かま
＜伊豆・戸田＞

安政元（1854）年11月、ロシアの軍艦ディアナ号は、下田港で安政大地震により破損。プチャーチン提督は、修繕場所に戸田港を選び、回航しようとしたが、強風で流され沈没。このディアナ号の建造に船大工（棟梁）が活躍した。リーダーだった上田寅吉、長老の緒明嘉吉（嘉吉は職人肌だったようで、後に上田と長崎造船所に行って技術を学び、榎本武揚とも関係があった）など7人。プチャーチンの幕府への申請で、帰国のための船が約100日後に戸田で完成し「へだ号」と名付けられた。安政2（1855）年3月に帰国。緒明家の本籍は、現在も戸田に置いてある。



2代（明治時代） 緒明 菊三郎
志げ
＜伊豆・戸田＞

菊三郎は、父・嘉吉が他界した明治5（1872）年12月に上京。京橋あたりに「緒明造船所」を設立。その後、第4台場へ移設。「一銭蒸気船」の渡し船が人気となった。

やがて、汽船17隻、帆船10隻を所有する大船主になった。品川には「緒明横丁」の名があり、菊三郎の業績などが記されている。



3代（明治・後期）
緒明 圭造
＜伊豆湯ヶ島・足立家より＞
仲子
＜東京・北品川＞

圭造は、明治42（1909）年に父・菊三郎が亡くなると、造船業から撤退し、海運業に専念。大正元（1912）年、南洋郵船株式会社を3名で設立。航路は、神戸、門司、香港、シンガポール、インドネシア（ジャカルタ等）で、月1回年12回。運搬は、砂糖、石炭、木材等。23年間運航したが、昭和10（1935）年7月、国策会社「南洋開運（株）」へ引き継がれた。事業の多角化にも取り組み、小笠原航路も運航。渋沢栄一が発起人の田園都市会社の筆頭主にもなった。

狩猟のため、縁あって三島の谷田に別荘を構え、財界人を招いた。東海の名園が消えることを惜しみ、小松宮家の別邸を受け継いだ李王家から、昭和2（1927）年、当時の100万円で一括購入し、楽寿園の保存に尽力した。



▲谷田にあった緒明家の別荘

緒明家の家系図（名字取得後）

初代（江戸時代）
緒明 嘉吉
かま
＜伊豆・戸田＞

6代（昭和・平成・令和時代）
緒明 春雄
佳子
＜三島→東京＞

2代（明治初期）
緒明 菊三郎
志げ
＜伊豆・戸田＞

5代（昭和時代）
緒明 實
＜東京・向田家より＞
緒明 登美子
＜東京・北品川→三島＞

3代（明治・後期）
緒明 圭造
＜伊豆湯ヶ島・足立家より＞
緒明 仲子
＜東京・北品川＞

4代（大正時代）
緒明 太郎
敦子
＜東京・北品川→三島＞



4代（大正時代）
緒明 太郎
敦子
＜東京・北品川→三島＞

太郎は、父・圭造の死後、海運業から撤退し、不動産事業に特化。第4台場ほかの不動産管理や、東急、浦賀ドックなどの役員や監査役に就いた。

三島に進駐軍が来た時には、緒明家もサポートし、チャールリー・モリヤマさんからは、祖母・敦子（西郷隆盛の孫）の手料理が美味しかったと言われた。このモリヤマさんは、楽寿園に多額の寄付をしてくださっていると聞いている。

また、太郎と三島市との交渉が成立し、昭和27（1952）年、楽寿園は三島市の所有となった。



▲緒明圭造さんのおかげで、楽寿園は変わらぬ姿で残りました。

講演では、4代の緒明太郎さんまでが紹介されました。三島ゆうすい会の人たちは、5代の緒明實さん、6代の緒明春雄さんをよく知っていると思われたのでしょうか。次ページには、お2人の写真等を掲載します。パワーポイントを使つての貴重なお話、ありがとうございました。



5代（昭和時代）
緒明 實
＜東京・向田家より＞
登美子
＜東京・北品川→三島＞

←三島ゆうすい会初代会長

2代菊三郎氏
関連資料



▲東京両国通運会社「一銭蒸気船」東京都公文書館蔵



→南洋郵船（株）の
航路案内
図

33代
圭造氏
関連資料



6代（昭和・平成・令和時代）
緒明 春雄
佳子
＜三島→東京＞

←三島ゆうすい会顧問。令和5年度
三島ゆうすい会総会の講演会講師
（緒明合資会社社長）
→講演会の映像より（楽寿園小浜池）

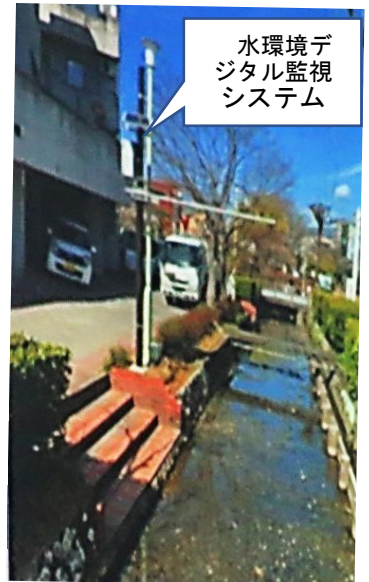


三島市内の河川で「水環境デジタル監視システム」運用開始

3月7日に、水位等観測機器設置の日程に関して三島市役所「水と緑の課」より連絡がありました。源兵衛川等への機器設置に関する日程が確定し、作業日は3月9日～3月14日で、桜川、菰池公園付近、源兵衛川、蓮沼川等とのこと。3月16日の理事会で、映像で場所や設置の様子を確認しました。

これは、「水DX三島市総合モニタリング情報配信システム」で、3月30日より運用が開始されました。業務委託はTOKAIケーブルネットワーク。モニターカメラ映像で水位観測等を行うのは、下記のとおりです。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 祇園大橋（大場川） | 2 うるおい広場（大場川） |
| 3 白滝公園（桜川） | 4 芝橋（源兵衛川） |
| 5 清住緑地 | 6 中郷温水池 |
| 7 藤代橋（御殿川） | |
| 8 北沢アンダーパス（大場川） | 9 多呂樋菅（大場川） |
| 10 上町樋菅（大場川・大場） | 11 安間樋菅（大場川・安久） |
| 12 大場ポンプ場導入路 | 13 梅名樋菅1号 |
| 14 中郷第2樋菅（安久） | 15 中郷第1樋菅（御園） |



水環境デジタル監視システム

「第39回・令和5年度三島ホテルまつり実行委員会」全体会議



5月8日（月）15:00、「三島ホテルまつり実行委員会」の全体会議が、三島市役所大社町別館の総合防災センター1階で開催されました。第1回～3回の実行委員会は開催済みで、その報告があり、当日・6月10日（土）の予定を話し合いました。

志村肇顧問、秋山峰治実行委員長、大村洋子三島ゆうすい会会長、三島市役所や三島市観光協会、楽寿園、事務局を担当する（株）FMみしま・かなみの担当者ほか、関係者が、経験も述べながら質疑や要望を出し合いました。

三島ゆうすい会では、例年どおり、本部のほか、楽寿園の駅前口・西作業門・南出口・正門で各2人ずつ、来場者のカウントをすることになりました。今年は、大人と子供をそれぞれカウントします。高校生以上は大人、中学生以下は子供としてカウントしてくださいとのことでした。

また、来訪者がホテルを見えるようにと、今年は「ホテルロード」を設置する予定とのこと。毎年工夫を重ねて、今年は第39回。コロナ禍以前は1万人以上だった来場者ですが、今年は5,000人と見込んでいるそうです。



第4回大岡信さんのお誕生月の催しとして「こども版 みしまとまこと」発行

「ことばのたね実行委員会」が、三島市産業文化部文化振興課より委託を受けて、2月16日に発行。青木利治副会長の話では、「コロナ禍なので講演会は開催せず、こどもたちに三島で生まれた大岡信さんを知ってもらうために6,500部作成し、三島市内の14の小学校の児童全員に配布した」ということです。このほか、三島市の図書館や公民館、中学校ほか、公共の場所等に配布したそうです。機会がありましたら、ぜひご覧ください。

大岡信さんのことが分かりやすく多方面から紹介されています。開くと「みしまとまこと おさんぽマップ」、「まことさんの本をよんでみよう」、「まことさんの詩をよんでみよう」と、興味深く続きます。



予告

全国一斉河川の水質調査に参加 6月4日(日)開催予定

毎年参加している「全国一斉河川の水質調査」が、今年も6月4日(日)に開催されます。朝8:30に、郊外班、街中班、いずれも、源兵衛川のいずみ橋にご集合ください。

予告

紙すき体験に協力 9月2日(土)開催予定

楽寿園内の三島市郷土資料館で開催する無料の「紙すき体験」(はがき大)は、老若男女から喜ばれています。紙すき体験は30分程度で完成し、ご自分の作品は持ち帰れます。

また、お手伝いいただける方は、事前に事務局までご連絡ください。朝9:00に集合し、準備や工程の説明を受け、体験受け入れのサポートは、10:00~15:00の予定です。

三島ゆうすい会のホームページ

「三島ゆうすい会」のホームページは、随時更新中です。「ゆうすいNEWS」もカラー版で見ることができ、以前のものも閲覧できます。下記で、ご覧ください。

URL: <http://www.yusui.org/>

予告

ゆうすい探検2023 8月5日(土)開催予定

昨年好評だった「ゆうすい探検」を、今年も夏休みに開催の予定です。三島市の7月の広報でも参加の呼び掛けをします。三島の湧水を、皆さんも楽しんでみませんか? また、応援スタッフも歓迎です。お早めにご連絡ください。

日時: 8月5日(土) 8:30~12:00

※雨天の場合は、翌日8月6日(日)
集合: 三石神社

探検先: 加屋町、清住町、南本町など

※源兵衛川では、簡単な水質検査をします。
水質検査に必要なものは会で準備します。

募集: 10人程度

※小学校低学年以下は、保護者同伴

参加費: 無料

持ち物: 参加者に連絡します。

申込先: 三島ゆうすい会事務局

電話 055-975-6516

Eメール: info@yusui.org

※三島市商工観光課でも受け付けます。

定例活動のお知らせ



★自由参加
★雨天中止

宮さんの川の清掃

- ・原則 毎朝 6:30~
- ・宮さんの川へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋
- ※「宮さんの川を守る会」と共に、清掃します。

「三島梅花藻の里」で ミシマバイカモ保全活動

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00~
- ・三島梅花藻の里へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋、草取り道具等

源兵衛川の清掃

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00~
- ・水の苑緑地・かわせみ橋へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋
- ※「源兵衛川を愛する会」と共に、清掃します。



源兵衛川の第2、第3ゾーンと 宮さんの川からヒロセパーク までの鎌倉古道の清掃活動

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:00~
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

源兵衛川のいずみ橋から 広瀬橋までゴミ拾いなど

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:30~
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

桜川の清掃

- ・原則 毎月第1土曜日 9:00~
- ・白滝公園へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋
- ※「桜川を愛する会」と共に、清掃します。



会費納入のお願い

本年度分会費の納入にご協力賜いますよう、よろしくお願い申し上げます。

★正会費 3,000 円

★賛助会費 1口 10,000 円
(何口でも可)

※下記のいずれかに納入してください。
(お振込み先)

・郵便振替 00840-4-118192

加入者名: 三島ゆうすい会

・静岡銀行三島支店

普通預金 No.0346532

口座名: 三島ゆうすい会

会長 大村洋子

・スルガ銀行三島セントラル支店

普通預金 No.572969

口座名: 三島ゆうすい会

会長 大村洋子

・三島信用金庫西支店

普通預金 No.1042399

口座名: 三島ゆうすい会

会長 大村洋子